

横須賀市

# 2013年漁業センサス結果報告

平成 25 年（2013 年）11 月 1 日現在

横須賀市総務部総務課

## 横須賀市民憲章

私たちの横須賀は、海と緑に恵まれた自然と世界に開かれた交流の歴史のもとで、魅力ある都市をめざし、常に新しいまちづくりに挑戦する気概を身につけてきました。

21世紀を迎え、私たちは中核市としての新たな出発を機に新しい時代の先駆けとしての意欲を持ち、市民、企業、行政が共に手を携え、郷土の歴史と文化を尊重し、さらに魅力あるまちづくりをすすめるためにこの憲章を定めます。

- 1 すべての国々や人々との交流を深め、国際社会に貢献します。
- 2 海と緑の豊かな自然を守り、うるおいと活気のあるまちをつくります。
- 3 子どもが健やかに育ち、だれもが生きがいを持てるまちをめざします。
- 4 お互いに助け合い、すべての人々が安心して生活できる地域社会を築きます。
- 5 災害に強い、安全で暮らしやすいまちを実現します。

(平成13年12月18日議決)

# 目 次

調査の概要	.....	1
結果の概要	.....	2
統 計 表		
I 漁業経営体数		
第1表	経営組織別経営体数	..... 6
第2表	11月1日現在の海上作業従事者	..... 6
第3表	経営体階層別経営体数	..... 7
第4表	主とする漁業種類別経営体数	..... 8
第5表	営んだ漁業種類別経営体数（実数）	..... 9
第6表	漁獲物・収穫物の販売金額別経営体数	..... 10
第7表	陸上作業最盛期の陸上作業従事者	..... 10
II 個人経営体数		
第8表	自家漁業の世代構成別経営体数	..... 11
第9表	年齢階層別世帯員数	..... 11
第10表	専兼別、兼業種類別個人経営体数	..... 12
第11表	自家漁業の後継者の有無別経営体数	..... 13
第12表	遊漁船業を行なっている経営体数及び利用者数	..... 13
III 漁業就業者数		
第13表	自営・雇われ別漁業就業者数	..... 14
第14表	年齢階層別漁業就業者数	..... 14
IV 漁船隻数		
第15表	漁船隻数・動力漁船トン数規模別隻数	..... 15
《参考》 調査票様式		
	漁業経営体調査票 I（個人経営体用）	..... 17
	漁業経営体調査票 II（団体経営体用）	..... 25



# 2013年漁業センサス結果報告

## = 調査の概要 =

### 1 調査の目的

漁業の生産構造、就業構造及び背景の実態を把握し、漁業構造の改善等、水産行政諸施策の基礎資料を整備することを目的としています。

### 2 調査の期日

平成25年11月1日現在

### 3 調査の種類

海面漁業調査、内水面漁業調査及び流通加工調査の3種類。なお、この報告書は海面漁業調査についてまとめました。

### 4 調査の方法

統計調査員が、被調査者に対し調査票を配布・回収を行なう自計申告調査（被調査者が自ら回答を調査票へ記入する）の方法により行いました。ただし、漁業就業者の高齢化等を踏まえ、調査客体から面接聞き取り調査の申し出があった場合には、引き続き統計調査員による面接聞き取り調査方法によることも可能としました。

また、前回調査（2008年漁業センサス）では、個人経営体、会社、漁業協同組合等、共同経営の4種類の調査票で把握をしましたが、調査実施の効率化等の観点から個人経営体用及び団体経営体用の2種類の調査票で把握しました。

#### （1）漁業経営体調査（個人経営体用）

世帯について、自家漁業に雇った人、漁船について、漁業経営について

#### （2）漁業経営体調査（団体経営体用）

事業所の概要・共同経営について、漁業従事者について、漁船について、漁業経営について、本社・支社も含めた会社全体について

### 5 用語の定義

#### （1）漁業経営体

調査期日前1年間（平成24年11月1日～25年10月31日まで、以下同じ。）に利潤または生活の資を得るために生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕または養殖の事業を営んだ世帯または事業所をいいます。

ただし、調査期日前1年間の漁業の海上作業従事日数が30日未満の個人経営体は、調査客体としていません。

また、官公庁等、産業分類中「漁業」以外のものは、調査対象から除外されました。

#### （2）漁業就業者

満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に年間30日以上従事した者をいいます。

### (3) 漁船

経営体が所有または借りている船のうち、調査期日前1年間に海面における漁業生産に直接使用した船をいい、これには、主船のほかに付属船を含みます。付属船とは、例えばまき網漁業の灯船、魚群探査船、網船、運搬船等です。(遊魚のみに使用した船、買い付け用運搬船等は含みません。)

## 6 その他

構成比については、小数点第2位で四捨五入しているのので、合計と一致しない場合があります。

本報告書の記載数値のうち、皆無もしくは該当数値のないものは「—」(バー)、数値が得られないもの(計算不能)は「…」、比較減を表すものは「△」(マイナス)で表示しました。

## = 結果の概要 =

### 1 漁業経営体数

2013年における本市の漁業経営体数は、373経営体で前回(2008年)より37経営体の減少(増減率9.0%減)でした。

これを漁業地区別(以下「地区別」)にみますと、「長井」が133経営体で最も多く、市全体の35.7%を占めています。次いで「大楠」の101経営体(構成比27.1%)、「横須賀」の40経営体(同10.7%)、「走水・大津」の32経営体(同8.6%)、「鴨居」の25経営体(同6.7%)と続いています。

地区別の経営体数を前回と比べると、「久里浜」で増加しており、7地区では減少しました。(表1参照)

**表1 地区別漁業経営体数**

漁業地区	経営体数			構成比(%)			増減数		増減率(%)	
	2003年	2008年	2013年	2003年	2008年	2013年	2003年 ~2008年	2008年 ~2013年	2003年 ~2008年	2008年 ~2013年
総数	442	410	373	100.0	100.0	100.0	△32.0	△37.0	△7.2	△9.0
横須賀	52	46	40	11.8	11.2	10.7	△6.0	△6.0	△11.5	△13.0
走水・大津	33	36	32	7.5	8.8	8.6	3.0	△4.0	9.1	△11.1
鴨居	33	29	25	7.5	7.1	6.7	△4.0	△4.0	△12.1	△13.8
浦賀・久比里	24	21	21	5.4	5.1	5.6	△3.0	—	△12.5	—
久里浜	17	11	15	3.8	2.7	4.0	△6.0	4.0	△35.3	36.4
北下浦	8	8	6	1.8	2.0	1.6	—	△2.0	—	△25.0
長井	176	145	133	39.8	35.4	35.7	△31.0	△12.0	△17.6	△8.3
大楠	99	114	101	22.4	27.8	27.1	15.0	△13.0	15.2	△11.4

\*大楠は佐島・芦名・秋谷の3地区の値を合計しています。

## 2 経営体階層別経営体数

経営体数を経営体階層別にみますと、「船外機付漁船使用」が最も多く、128経営体（構成比34.3%）となっています。次いで、「動力船使用3～5トン未満」の75経営体（同20.1%）、「動力船使用10トン以上」の39経営体（同10.5%）と続き、この3階層で全体の6割以上を占めています。「漁船使用」以外では、「わかめ養殖」の31経営体（同8.3%）、「のり養殖」の8経営体（同2.1%）となっています。（表2参照）

表2 経営体階層別経営体数

経営体階層		経営体数			構成比（%）			増減数		増減率（%）	
		2003年	2008年	2013年	2003年	2008年	2013年	2003年 ～2008年	2008年 ～2013年	2003年 ～2008年	2008年 ～2013年
総数		442	410	373	100.0	100.0	100.0	△32	△37	△7.2	△9.0
漁船非使用		—	3	5	—	0.7	1.3	3	2	…	66.7
漁船使用	無動力船のみ	2	—	—	0.5	—	—	△2	—	△100.0	—
	船外機付漁船	…	136	128	…	33.2	34.3	136	△8	…	△5.9
	動力船計	372	219	194	84.2	53.4	52.0	△153	△25	△41.1	△11.4
	1トン未満	141	13	10	31.9	3.2	2.7	△128	△3	△90.8	△23.1
	1～3トン未満	70	59	35	15.8	14.4	9.4	△11	△24	△15.7	△40.7
	3～5トン未満	118	96	75	26.7	23.4	20.1	△22	△21	△18.6	△21.9
	5～10トン未満	25	30	35	5.7	7.3	9.4	5	5	20.0	16.7
	10トン以上	18	21	39	4.1	5.1	10.5	3	18	16.7	85.7
定置網漁		8	5	5	1.8	1.2	1.3	△3	—	△37.5	—
海面養殖	のり養殖	16	13	8	3.6	3.2	2.1	△3	△5	△18.8	△38.5
	わかめ養殖	41	32	31	9.3	7.8	8.3	△9	△1	△22.0	△3.1
	その他の養殖	3	2	2	0.7	0.5	0.5	△1	—	△33.3	—

\*2003年の調査では、経営体階層中「船外機付漁船」は「1トン未満の動力船」に含まれています。

## 3 漁船隻数

過去1年間に使用し、かつ保有している漁船隻数は786隻で、前回より85隻の減少（増減率9.8%減）となりました。

種類別にみますと、最も多いのが「船外機付船」で457隻（構成比58.1%）、次いで「動力船1～5トン」の209隻（同26.6%）、「動力船10～20トン」の51隻（同6.5%）となっています。

種類別の隻数を前回と比べますと、「動力船5～10トン」及び「動力船10～20トン」がそれぞれ13隻増加している一方、その他は減少しています。（表3参照）

表3 漁船隻数

種 類 別	隻 数			構 成 比 ( % )			増 減 数		増 減 率 ( % )		
	2003年	2008年	2013年	2003年	2008年	2013年	2003年 ～2008年	2008年 ～2013年	2003年 ～2008年	2008年 ～2013年	
総 数	865	871	786	100.0	100.0	100.0	6	△ 85	0.7	△ 9.8	
無 動 力 船	22	10	10	2.5	1.1	1.3	△ 12	—	△ 54.5	—	
船 外 機 付 船	479	518	457	55.4	59.5	58.1	39	△ 61	8.1	△ 11.8	
動 力 船	計	364	343	319	42.1	39.4	40.6	△ 21	△ 24	△ 5.8	△ 7.0
	1 トン 未 満	33	30	30	3.8	3.4	3.8	△ 3	—	△ 9.1	—
	1 ～ 5 トン	267	258	209	30.9	29.6	26.6	△ 9	△ 49	△ 3.4	△ 19.0
	5 ～ 10 トン	22	16	29	2.5	6.2	3.7	△ 6	13	△ 27.3	81.3
	10 ～ 20 トン	40	38	51	4.6	4.4	6.5	△ 2	13	△ 5.0	34.2
	20 ～ 50 トン	—	—	—	—	—	—	—	—	…	…
	50 ～ 100 トン	1	1	—	0.1	0.1	—	—	△ 1	—	△ 100.0
	100 ～ 200 トン	—	—	—	—	—	—	—	—	…	…
	200 トン 以上	1	—	—	0.1	—	—	△ 1	—	△ 100.0	—

#### 4 漁業就業者数

平成25年11月1日現在の漁業就業者数（男）は545人で、前回より83人減少（増減率13.2%減）しました。

年齢階層別に見ますと、「60歳以上」が297人（構成比54.5%）と最も多く、次いで「30～49歳」の146人（同26.8%）、「50～59歳」の56人（同10.3%）となっています。（表4参照）

表4 漁業就業者の年齢構成（男のみ）

年 齢	就 業 者 数			構 成 比 ( % )			増 減 数		増 減 率 ( % )	
	2003年	2008年	2013年	2003年	2008年	2013年	2003年 ～2008年	2008年 ～2013年	2003年 ～2008年	2008年 ～2013年
総 数	702	628	545	100.0	100.0	100.0	△ 74	△ 83	△ 10.5	△ 13.2
29歳以下	48	38	46	6.8	6.1	8.4	△ 10	8	△ 20.8	21.1
30～49歳	130	137	146	18.5	21.8	26.8	7	9	5.4	6.6
50～59歳	146	86	56	20.8	13.7	10.3	△ 60	△ 30	△ 41.1	△ 34.9
60歳以上	378	367	297	53.8	58.4	54.5	△ 11	△ 70	△ 2.9	△ 19.1

\*2008年からは漁業従事者世帯の調査がなくなり、「雇われ」の就業者は雇用者の所在地で調査されています。

## 5 漁業種類別経営体数

本市の漁業経営体が営んだ主とする漁業種類は、「刺網」が89経営体（構成比23.9%）で最も多く、次いで「その他の漁業」70経営体（同18.8%）、「釣」69経営体（同18.5%）となっています。（表5参照）

地区別に最も多い漁業種類をみますと、東京湾側では「横須賀」が「その他の刺網」で19経営体（地区内構成比47.5%）、「走水・大津」が「その他の刺網」で11経営体（同34.4%）、「鴨居」が「その他の漁業」で7経営体（同28.0%）、「浦賀・久比里」が「その他の漁業」で7経営体（同33.3%）、「久里浜」が「小型底びき網」で5経営体（同33.3%）、「北下浦」が「その他の漁業」で3経営体（同50.0%）となっています。

また、相模湾側では「長井」が「採貝・採藻」で39経営体（同29.3%）、「大楠」が「その他の漁業」で33経営体（同32.7%）となっています。（第4表参照）

表5 主な漁業種類別経営体数

漁業種類別	経営体数			構成比（%）			増減数		増減率（%）	
	2003年	2008年	2013年	2003年	2008年	2013年	2003年 ～2008年	2008年 ～2013年	2003年 ～2008年	2008年 ～2013年
総数	442	410	373	100.0	100.0	100.0	△32	△37	△7.2	△9.0
底びき網	17	17	21	3.8	4.1	5.6	—	4	—	23.5
船びき網	12	7	7	2.7	1.7	1.9	△5	—	△41.7	—
まき網	6	6	5	1.4	1.5	1.3	—	△1	—	△16.7
刺網	111	103	89	25.1	25.1	23.9	△8	△14	△7.2	△13.6
釣	72	72	69	16.3	17.6	18.5	—	△3	—	△4.2
はえ縄	22	16	13	5.0	3.9	3.5	△6	△3	△27.3	△18.8
定置網	8	5	5	1.8	1.2	1.3	△3	—	△37.5	—
その他の網漁業	—	5	2	—	1.2	0.5	5	△3	…	△60.0
潜水器漁業	—	3	2	—	0.7	0.5	3	△1	…	△33.3
採貝・採藻	58	52	49	13.1	12.7	13.1	△6	△3	△10.3	△5.8
その他の漁業	76	77	70	17.2	18.8	18.8	1	△7	1.3	△9.1
のり養殖	16	13	8	3.6	3.2	2.1	△3	△5	△18.8	△38.5
わかめ養殖	41	32	31	9.3	7.8	8.3	△9	△1	△22.0	△3.1
その他の養殖	3	2	2	0.7	0.5	0.5	△1	—	△33.3	—

# I 漁業経営体数

## 第1表 経営組織別経営体数

(単位 経営体)

漁業地区別	計	個人	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	その他
総数	373	348	18	—	1	6	—
横須賀	40	40	—	—	—	—	—
走水・大津	32	29	3	—	—	—	—
鴨居	25	23	2	—	—	—	—
浦賀・久比里	21	17	4	—	—	—	—
久里浜	15	15	—	—	—	—	—
北下浦	6	6	—	—	—	—	—
長井	133	125	7	—	—	1	—
大楠	101	93	2	—	1	5	—

## 第2表 11月1日現在の海上作業従事者数

(単位 人)

漁業地区別	計	家族			雇用者					
		計	男	女	計	日本人			外国人	
						計	同一市町村	同一県内の 他市町村		県外
総数	578	395	371	24	183	183	169	14	—	—
横須賀	66	60	51	9	6	6	5	1	—	—
走水・大津	53	42	42	—	11	11	11	—	—	—
鴨居	36	30	30	—	6	6	6	—	—	—
浦賀・久比里	65	30	22	8	35	35	35	—	—	—
久里浜	12	9	9	—	3	3	3	—	—	—
北下浦	10	10	7	3	—	—	—	—	—	—
長井	181	127	123	4	54	54	53	1	—	—
大楠	155	87	87	—	68	68	56	12	—	—

第3表 経営体階層別経営体数

(単位 経営体)

漁業地区別	計	漁船非使用	漁船使用									
			無動力船のみ	船外機付漁船	動力漁船使用							
					計	1トン未満	1~3	3~5	5~10	10~20	20~30	
総数	373	5	—	128	192	10	35	75	35	26	6	
横須賀	40	—	—	2	35	—	6	16	8	5	—	
走水・大津	32	—	—	5	13	—	—	5	1	5	2	
鴨居	25	—	—	2	16	2	3	5	1	2	2	
浦賀・久比里	21	—	—	3	13	—	1	3	4	4	—	
久里浜	15	—	—	1	9	—	—	—	3	3	1	
北下浦	6	—	—	3	3	—	1	1	—	1	—	
長井	133	5	—	64	56	—	10	31	9	5	1	
大楠	101	—	—	48	47	8	14	14	9	1	—	

第3表(つづき)

漁業地区別	漁船使用						大型定置網	小型定置網	海面養殖		
	動力漁船使用								わかめ養殖	のり養殖	その他養殖
	30~50	50~100	100~200	200~500	500~1,000	1,000トン以上					
総数	5	1	1	—	—	—	3	2	31	8	2
横須賀	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	—
走水・大津	—	—	—	—	—	—	—	—	8	5	1
鴨居	1	—	—	—	—	—	—	—	5	2	—
浦賀・久比里	1	1	—	—	—	—	—	—	4	—	—
久里浜	2	—	—	—	—	—	—	—	4	—	1
北下浦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長井	—	—	—	—	—	—	2	—	6	—	—
大楠	1	—	1	—	—	—	1	2	2	—	—

第4表 主とする漁業種類別経営体数

(単位 経営体)

漁業種類別	計	横須賀	走水・津大	鴨居	浦賀・久比里	久里浜	北下浦	長井	大楠	
総数	373	40	32	25	21	15	6	133	101	
底びき網	遠洋底びき網	—	—	—	—	—	—	—	—	
	以西底びき網	—	—	—	—	—	—	—	—	
	沖合底びき網	1そうびき	—	—	—	—	—	—	—	—
		2そうびき	—	—	—	—	—	—	—	—
	小型底びき網	21	12	1	2	—	5	1	—	
	その他の底びき網	—	—	—	—	—	—	—	—	—
船びき網	7	—	1	1	—	—	—	1	4	
まき網	大中型まき網	—	—	—	—	—	—	—	—	
	中小型まき網	5	1	—	—	1	—	1	2	
さんま棒受網	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
刺網	その他の刺網	89	19	11	5	6	—	2	25	21
大型定置網	3	—	—	—	—	—	—	2	1	
小型定置網	2	—	—	—	—	—	—	—	2	
その他の網漁業	2	—	—	—	—	—	—	2	—	
はえ縄	まぐろはえ縄	—	—	—	—	—	—	—	—	
	その他のはえ縄	13	3	—	—	—	—	—	10	
釣	かつお一本釣	12	—	—	—	—	—	3	9	
	ひき縄釣	2	—	—	—	—	—	—	2	
	いか釣	12	—	—	—	—	—	12	—	
	その他の釣	43	—	3	3	3	4	—	25	5
潜水器漁業	2	1	—	—	—	—	—	1	—	
採貝・採藻	49	—	—	—	—	—	—	39	10	
その他の漁業	70	1	2	7	7	1	3	16	33	
海面養殖	わかめ養殖	31	2	8	5	4	4	—	6	2
	のり養殖	8	1	5	2	—	—	—	—	—
	その他の養殖	2	—	1	—	—	1	—	—	—

第5表 営んだ漁業種類別経営体数(実数)

(単位 経営体)

漁業種類別	計	横須賀	走水・鴨居	浦賀・久比里	久里浜	北下浦	長井	大楠		
総数	373	40	32	25	21	15	6	133	101	
底びき網	遠洋底びき網	—	—	—	—	—	—	—	—	
	以西底びき網	—	—	—	—	—	—	—	—	
	沖合底びき網	1そうびき	—	—	—	—	—	—	—	
		2そうびき	—	—	—	—	—	—	—	
	小型底びき網	44	17	2	4	7	8	6	—	
その他の底びき網	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
船びき網	28	5	2	3	—	3	—	9	6	
まき網	大中型まき網	—	—	—	—	—	—	—	—	
	中小型まき網	7	1	1	—	1	—	1	3	
さんま棒受網	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
刺網	その他の刺網	144	27	17	9	7	2	4	35	43
大型定置網	3	—	—	—	—	—	—	2	1	
小型定置網	4	—	—	—	—	—	—	—	4	
その他の網漁業	7	1	—	—	—	—	1	5	—	
はえ縄	まぐろはえ縄	1	—	—	—	—	—	—	1	
	その他のはえ縄	30	6	—	—	—	—	3	21	
釣	かつお一本釣	16	—	—	—	—	—	5	11	
	ひき縄釣	12	—	—	1	—	3	6	2	
	いか釣	39	—	—	—	—	—	39	—	
	その他の釣	106	4	20	7	5	6	—	54	10
潜水器漁業	2	1	—	—	—	—	—	1	—	
採貝・採藻	189	12	16	15	4	—	2	72	68	
その他の漁業	166	12	24	13	14	2	3	40	58	
海面養殖	わかめ養殖	131	12	25	14	18	14	2	32	14
	のり養殖	9	1	6	2	—	—	—	—	—
	その他の養殖	87	7	25	12	14	11	1	17	—

\*複数操業のため計とは合いません。

第6表 漁獲物・収穫物の販売金額別経営体数

(単位 経営体)

漁業地区別	計	販売金額なし	100万円未満	100～300	300～500	500～800	800～1,000	1,000～1,500	1,500～2,000	2,000～5,000	5,000～1億円	1～10	10億円以上
総数	373	6	121	101	42	42	18	20	8	7	4	4	—
横須賀	40	—	2	9	7	13	3	3	2	1	—	—	—
走水・大津	32	—	—	5	9	4	7	4	1	2	—	—	—
鴨居	25	—	9	8	1	—	1	4	2	—	—	—	—
浦賀・久比里	21	—	6	3	6	1	3	1	—	—	—	1	—
久里浜	15	1	10	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
北下浦	6	—	1	4	—	—	—	1	—	—	—	—	—
長井	133	5	53	38	12	12	3	6	1	1	1	1	—
大楠	101	—	40	30	7	12	1	1	2	3	3	2	—

第7表 陸上作業最盛期の陸上作業従事者数

(単位 人)

漁業地区別	計	家族			雇用者		
		計	男	女	計	男	女
総数	659	484	338	146	175	122	53
横須賀	68	60	49	11	8	5	3
走水・大津	49	43	43	—	6	5	1
鴨居	38	29	9	20	9	2	7
浦賀・久比里	54	36	20	16	18	3	15
久里浜	24	22	12	10	2	—	2
北下浦	11	11	7	4	—	—	—
長井	203	154	100	54	49	38	11
大楠	212	129	98	31	83	69	14

## II 個人経営体数

### 第8表 自家漁業の世代構成別経営体数

(単位 経営体)

漁業地区別	計	一世代個人経営				二世世代個人経営			三世代等個人経営
		小計	一人個人経営	夫婦個人経営	その他	小計	親子個人経営	その他	
総数	348	275	191	80	4	65	65	—	8
横須賀	40	28	22	5	1	11	11	—	1
走水・大津	29	20	20	—	—	7	7	—	2
鴨居	23	11	6	4	1	12	12	—	—
浦賀・久比里	17	11	4	7	—	6	6	—	—
久里浜	15	12	4	6	2	2	2	—	1
北下浦	6	4	3	1	—	2	2	—	—
長井	125	111	75	36	—	12	12	—	2
大楠	93	78	57	21	—	13	13	—	2

### 第9表 年齢階層別世帯員数

(単位 経営体)

漁業地区別	世帯員総数	14歳以下	15歳以上	男			女		
				計	14歳以下	15歳以上	計	14歳以下	15歳以上
総数	1,026	76	950	588	39	549	438	37	401
横須賀	120	11	109	67	4	63	53	7	46
走水・大津	89	9	80	51	5	46	38	4	34
鴨居	73	1	72	44	1	43	29	—	29
浦賀・久比里	41	—	41	22	—	22	19	—	19
久里浜	49	6	43	29	3	26	20	3	17
北下浦	12	—	12	8	—	8	4	—	4
長井	347	16	331	194	6	188	153	10	143
大楠	295	33	262	173	20	153	122	13	109

第10表 専兼別、兼業種類別個人経営体数

(単位 経営体)

漁業地区別	合計	専業 (自家 漁業 のみ)	兼業計 (実数)	漁業を主とする兼業経営体						
				計 (実数)	自 営 業				勤 め	共 同 経 営
					水産 加工業	民 宿	遊 魚 船 業	そ の 他		
総 数	348	170	178	90	11	—	43	8	38	10
横 須 賀	40	25	15	15	8	—	1	1	7	—
走 水・大 津	29	17	12	11	—	—	11	—	—	—
鴨 居	23	10	13	5	—	—	4	—	1	—
浦賀・久比里	17	15	2	1	—	—	—	1	—	—
久 里 浜	15	3	12	1	—	—	1	—	—	—
北 下 浦	6	5	1	1	—	—	—	—	1	1
長 井	125	62	63	35	—	—	20	5	15	4
大 楠	93	33	60	21	3	—	6	1	14	5

第10表(つづき)

漁業地区別	漁業を主とする 兼業経営体		漁業を従とする兼業経営体								
	雇 わ れ		計 (実数)	自 営 業				勤 め	共 同 経 営	雇 わ れ	
	漁 業	漁 業 外		水産 加工業	民 宿	遊 魚 船 業	そ の 他			漁 業	漁 業 外
総 数	8	11	88	4	—	25	12	57	4	23	12
横 須 賀	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
走 水・大 津	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—
鴨 居	—	—	8	—	—	3	1	6	—	2	1
浦賀・久比里	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—
久 里 浜	—	—	11	1	—	11	1	—	—	—	—
北 下 浦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長 井	5	5	28	—	—	7	8	18	1	5	7
大 楠	1	6	39	3	—	2	2	33	3	16	4

第11表 自家漁業の後継者の有無別経営体数

(単位 経営体)

漁業地区別	計	後継者あり	後継者なし
総数	348	67	281
横須賀	40	13	27
走水・大津	29	9	20
鴨居	23	9	14
浦賀・久比里	17	5	12
久里浜	15	5	10
北下浦	6	2	4
長井	125	12	113
大楠	93	12	81

第12表 遊漁船業を行っている経営体数及び利用者数

(単位 経営体,人)

漁業地区別	遊漁船業 を営む 経営体数	延べ 利用者数	平均 利用者数
総数	68	61,239	900.57
横須賀	1	960	960.00
走水・大津	12	18,700	1,558.33
鴨居	7	2,449	349.86
浦賀・久比里	1	2,400	2,400.00
久里浜	12	23,119	1,926.58
北下浦	—	—	—
長井	27	10,503	389.00
大楠	8	3,108	388.50

### Ⅲ 漁業就業者数

#### 第13表 自営・雇われ別漁業就業者数

(単位 人)

漁業地区別	計	自 営 (世帯員)	漁 業 雇 わ れ	
				うち、 同一市町村 内に居住
総 数	576	401	175	161
横 須 賀	64	58	6	5
走 水・大 津	54	43	11	11
鴨 居	36	30	6	6
浦 賀・久 比 里	62	31	31	31
久 里 浜	24	21	3	3
北 下 浦	11	11	—	—
長 井	176	125	51	50
大 楠	149	82	67	55

#### 第14表 年齢階層別漁業就業者数

(単位 人)

漁業地区別	合 計	男											女
		計	15 ～19	20 ～24	25 ～29	30 ～34	35 ～39	40 ～44	45 ～49	50 ～54	55 ～59	60歳 以上	
総 数	576	545	7	13	26	26	35	45	40	25	31	297	31
横 須 賀	64	55	1	1	1	—	5	3	3	6	4	31	9
走 水・大 津	54	54	3	5	4	1	3	5	5	2	6	20	—
鴨 居	36	36	—	—	2	1	2	1	4	6	5	15	—
浦 賀・久 比 里	62	53	1	1	4	4	3	7	4	1	2	26	9
久 里 浜	24	22	—	—	—	—	4	3	1	—	1	13	2
北 下 浦	11	7	—	—	—	—	1	—	—	1	—	5	4
長 井	176	171	2	5	8	9	4	12	10	3	7	111	5
大 楠	149	147	—	1	7	11	13	14	13	6	6	76	2

#### IV 漁船隻数

第15表 漁船隻数・動力漁船トン数規模別隻数

(単位 隻)

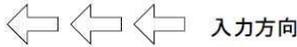
漁業地区別	漁船 総隻数	無動力船 隻数	船外機付 船隻数	動力船隻数					
				計	1トン 未満	1～3	3～5	5～10	10～20
総数	786	10	457	319	30	63	146	29	51
横須賀	92	1	30	61	7	13	39	1	1
走水・大津	83	—	61	22	—	—	9	3	10
鴨居	66	—	38	28	6	6	6	5	5
浦賀・久比里	69	1	35	33	4	6	11	3	9
久里浜	33	—	13	20	—	3	6	7	4
北下浦	18	—	15	3	—	1	1	—	1
長井	233	8	151	74	—	14	45	5	10
大楠	192	—	114	78	13	20	29	5	11

第15表つづき

漁業地区別	動力船隻数							
	20～30	30～50	50～100	100 ～150	150 ～200	200 ～350	350 ～1,000	1,000 トン以上
総数	—	—	—	—	—	—	—	—
横須賀	—	—	—	—	—	—	—	—
走水・大津	—	—	—	—	—	—	—	—
鴨居	—	—	—	—	—	—	—	—
浦賀・久比里	—	—	—	—	—	—	—	—
久里浜	—	—	—	—	—	—	—	—
北下浦	—	—	—	—	—	—	—	—
長井	—	—	—	—	—	—	—	—
大楠	—	—	—	—	—	—	—	—

《参考》 調査票様式

漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）	……………	17
漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）	……………	25



秘	統計法に基づく基幹統計
農林水産省	漁業構造統計

様式調第1号



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

2013年漁業センサス  
海面漁業調査  
**漁業経営体調査票Ⅰ**  
(個人経営体用)  
平成25年11月1日調査

**この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。**

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから、**黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。**

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。 ★○印は点線に沿って記入してください。

記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9      記入例 ①

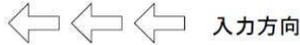
- 2 調査票の内容については、本年（平成25年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成24年11月1日から平成25年10月31日までの1年間について記入**してください。

【統計調査員】	月 日 ( )
氏 名 :	午前・午後 時ごろに
電話番号 :	調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード	経営組織コード
都府県 大海区 (振興局) 市区町村 漁業地区 調査区 漁業集落 客体番号	1 : 共同経営に参加 2 : 共同経営に不参加
: : - : : - : : - : : - : : - : : - : : - : :	
市区町村名	漁業地区名
<input type="text"/>	<input type="text"/>
漁業集落名	<input type="text"/>



## I 世帯について

### 1 世帯員すべての人数

11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

		すべての世帯員				うち、満14歳以下の世帯員			
701	男	:	:	:	:	:	:	:	:
702	女	:	:	:	:	:	:	:	:

### 2 世帯としての専業・兼業

(1) 当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	専業		兼業	
	自家漁業	他家	自家漁業が主	他家が主
711	①		②	③

兼業の場合は、過去1年間(平成24年11月1日～平成25年10月31日)の収入が多い方を「主」としてください。

### 4 漁業を行った人

満15歳以上の世帯員(平成10年10月31日までに生まれた人)のうち、過去1年間に漁業を行った人をもれなく記入してください。

住居を異にしており、生計を共にしていない人や、住居は共にしているが、生計を共にしていない人については記入しないでください。

経営主との続柄	平成25年11月1日現在の満年齢													男女の別			
	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	男	女		
	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	歳以上				
続柄番号を記入	い ず れ か に 〇 印													い ず れ か に 〇 印			
731	0	1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
732	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
733	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
734	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
735	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
736	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
737	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②
738	:	:	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	①	②

経営主とは、経営の意思決定を行う人です。

- 続柄番号
- 01: 経営主
  - 02: 経営主の配偶者
  - 03: 子(満15歳以上)
  - 04: 子の配偶者
  - 05: 経営主の父母
  - 06: 経営主の配偶者の父母
  - 07: 兄弟姉妹
  - 08: 祖父母
  - 09: 孫(満15歳以上)
  - 10: 孫の配偶者
  - 11: その他(上記以外)

← ← ← 入力方向

→ (2) 過去1年間の漁業以外の仕事について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

3 自家漁業の後継者の有無  
当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	自 営 業					勤 め
	水産加工業	民宿	遊船	漁業	その他	
712	①	①	①	①	①	①

共同経営や雇われて漁業を行っている方については、勤めに○印を付けてください。

	有	無
721	①	②

(3) 過去1年間の延べ利用者数を記入してください。  
万 千 百 十 (人)

713	民 宿	:	:	:	:	:
714	遊漁船業	:	:	:	:	:

後継者とは、過去1年間に漁業を行った人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。  
調査日現在(11月1日)、自家漁業を行っていないにもかかわらずかまいません。

6ページの全国漁業種類番号で  
当てはまる番号を記入してください。

④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰					
過去1年間にした仕事													日数の多い方					
海上作業日数の	漁業日数が最も多かった種類	⑤の漁業種類で使った船の大きさ			漁業の海上作業10月下旬に行った自家漁業の陸上作業	過去1年以内に漁業を始めた人	うち、今年の3月に学校を卒業した人	自家漁業以外の自営業	共同経営の漁業の仕事	雇われて漁業の仕事	雇われて漁業以外の仕事	日数が最も多い仕事	日数の多い方					
		漁船非使用	10トン未満	10トン以上									自家漁業	他の仕事				
(日)	全種を	種類記	漁番	業号入	いずれかに○印								いずれかに○印					
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	①	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	①	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	①	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	①	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	①	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	①	①	②
:	:	:	1	:	:	①	②	③	①	①	①	①	①	①	①	①	①	②

**海上作業日数の数え方**  
 ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。  
 ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。  
 ・なお、遊漁船業は含みません。

- 1 : 自家漁業
- 2 : 自家漁業以外の自営業
- 3 : 共同経営の漁業の仕事
- 4 : 雇われて漁業の仕事
- 5 : 雇われて漁業以外の仕事



### Ⅲ 漁船

1 過去1年間に漁業に使用した漁船  
当てはまる番号をすべて○で囲んでください。  
(借りた漁船を含みます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数  
漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在  
で持っている隻数を記入してください。(借  
りている漁船を含み、貸している漁船は含み  
ません。)

漁非使用	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船
301	①	①	①
302	無動力漁船	：	：
303	船外機付漁船	：	：

漁船非使用に○印を付けた場合は次のページへ進んでください。

平成25年11月1日現在において所有、借入れに関係なく、漁業経営体が管理運営している漁船については、「持っている」に○印を付けてください。

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船とし、他は無動力漁船としてください。

3 動力漁船  
【動力漁船についてのみ記入】

①	②	③	④
総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り下げてください。)	11月1日現在で 持っている 持っている いずれかに○印	過去1年間の 出漁日数 (日)	販売金額が 最も多かった 漁業種類 全国漁業種類 番号を記入
万 千 百 十 (トン) 小数点			
401	① ②	：	1 ：
402	① ②	：	1 ：
403	① ②	：	1 ：
404	① ②	：	1 ：
405	① ②	：	1 ：
406	① ②	：	1 ：
407	① ②	：	1 ：
408	① ②	：	1 ：
409	① ②	：	1 ：
410	① ②	：	1 ：

借りている漁船は含みません。貸している漁船は含みます。

#### 出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含みません。

6ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

#### IV 漁業経営について

##### 1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類を○で囲んでください。

【網漁業】		す 営 べ て に ○ 印 の	【はえ縄、釣、その他漁業】	す 営 べ て に ○ 印 の	【海面養殖(種苗養殖含む)】	す 営 べ て に ○ 印 の		
全国漁業種類番号			全国漁業種類番号		全国漁業種類番号			
101	底びき網	○	120	遠洋まぐろはえ縄	○	136	ぎんざけ養殖	○
102	以西底びき網	○	121	はえ縄 近海まぐろはえ縄	○	137	魚 ぶり類養殖	○
103	沖合底びき網 1 そうびき	○	122	沿岸まぐろはえ縄	○	138	類 まだい養殖	○
104	沖合底びき網 2 そうびき	○	123	その他のはえ縄	○	139	養 ひらめ養殖	○
105	小型底びき網	○	124	遠洋かつお一本釣	○	140	殖 まぐろ類養殖	○
106	船びき網	○	125	近海かつお一本釣	○	141	その他の魚類養殖	○
107	大 中 型 ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	126	沿岸かつお一本釣	○	142	ほたてがい養殖	○
108		1 そうまき近海 かつお・まぐろ	127	遠洋いか釣	○	143	かき類養殖	○
109	1 そうまき そ	○	128	釣 近海いか釣	○	144	その他の貝類養殖	○
110	2 そうまき	○	129	沿岸いか釣	○	145	くるまえび養殖	○
111	中・小型まき網	○	130	ひき縄釣	○	146	ほや類養殖	○
112	さけ・ます流し網	○	131	その他の釣	○	147	その他の 水産動物類養殖	○
113	かじき等流し網	○	132	小型捕鯨	○	148	こんぶ類養殖	○
114	その他の刺網	○	133	潜水器漁業	○	149	わかめ類養殖	○
115	さんま棒受網	○	134	採貝・採藻	○	150	のり類養殖	○
116	大型定置網	○	135	その他の漁業	○	151	その他の海藻類養殖	○
117	さけ定置網	○				152	真珠養殖	○
118	小型定置網	○				153	真珠母貝養殖	○
119	その他の網漁業	○						

2ページの4「漁業を行った人」及び5ページⅢの3「動力漁船の全国漁業種類番号」を記載する項目については、全国漁業種類番号を使用してください。

(2) 過去1年間に自家漁業で行ったすべての漁業種類のうち、販売金額が最も多かったものと、2番目に多かったものを、上記(1)の全国漁業種類番号101～153から選んで記入してください。

161	年間販売金額第1位の漁業種類	1	:	:	162	年間販売金額第2位の漁業種類	1	:	:
-----	----------------	---	---	---	-----	----------------	---	---	---







秘	統計法に基づく基幹統計
農林水産省	漁業構造統計

様式調第2号



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

# 2013年漁業センサス 海面漁業調査 漁業経営体調査票Ⅱ (団体経営体用)

平成25年11月1日調査

**この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。**

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）」の記入の仕方をよく読んでから、**黒の鉛筆又はシャープペンシル**を使用し、**間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。**

記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

記入例 ①

- 2 調査票の内容については、本年（平成25年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成24年11月1日から平成25年10月31日までの1年間**について記入してください。

【統計調査員】	月 日 ( )
氏 名 :	午前・午後 時ごろに
電話番号 :	調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
□:□	□:□:□	□:□:□:□	□:□:□:□	□:□:□:□	□:□:□:□	□:□:□

経営組織コード

- 3 : 会社
- 4 : 漁業協同組合
- 5 : 漁業生産組合
- 6 : 共同経営
- 7 : その他

市区町村名	漁業地区名	漁業集落名	代表者氏名

- 「会社」の方は……………2～8ページを記入してください →
- 「共同経営」の方は……………2～7ページを記入してください →
- 「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」…3～7ページを記入してください →

会社の方が記入してください

### 会-I 事業所の概要

#### 1 本所・支所の区分と会社の種類

それぞれ当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

〔特例有限会社（旧制度の有限会社を含む。）は、株式会社に含みます。〕

	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
801	①	②	③	①	②

#### 2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外も含めたすべての従業者数を記入してください。

〔本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみので従業者数を記入してください。〕

(人)

802	:	:	:	:
-----	---	---	---	---

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に結めて記入してください。

次のページへ →

共同経営の方が記入してください

### 共-I 共同経営について

共同経営とは、2経営体（法人を含みます。）以上で、漁船、漁網等の主要生産手段を共有し、共同で漁業経営を行うことをいいます。

#### 1 出資金

現物出資を除く出資金について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

現物出資のみ又は出資金なし	10万円未満	10万円～30万円未満	30万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～3,000万円未満	3,000万円以上
	831	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

#### 2 出資者の人数

出資金を出資した人と現物出資をした人の合計の人数を記入してください。

現物出資とは、漁船や漁網などのもちよりをいいます。

(人)

832	:	:	:	:
-----	---	---	---	---

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に結めて記入してください。

次のページへ →





## II 漁船

1 過去1年間に漁業に使用した漁船  
 当てはまる番号をすべて○で囲んでください。  
 (借りた漁船を含みます。)

漁船非使用	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船
301	①	①	①

(表)

302	無動力漁船	:	:
303	船外機付漁船	:	:

漁船非使用○印を付けた場合は次のページへ進んでください。

平成25年11月1日現在において所有、借入れに関係なく、漁業経営体で管理運営している漁船については、「保有している」に○印を付けてください。

1台の船外機を複数無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船とし、他は無動力漁船としてください。

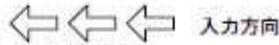
3 動力漁船  
 【動力漁船についてのみ記入】

	① 過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船を含みます。)					② 11月1日現在 保有している動力漁船					③ 過去1年間の 出漁日数		④ 販売金額が 最も多かった 漁業種類		
	総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り捨ててください。)					11月1日現在の保有の有無 保有している 保有していない					日	日	全国漁業種類番号を記入		
	万	千	百	十	(トン)	いずれかに○印									
401	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:
402	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:
403	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:
404	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:
405	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:
406	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:
407	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:
408	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:
409	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:
410	:	:	:	:	:	①	②	:	:	:	:	:	1	:	:

借りている漁船は含みません。貸している漁船は含みます。

**出漁日数の数え方**  
 ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。  
 ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。  
 ・なお、遊漁船業は含みません。

5ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。



### Ⅲ 漁業経営について

#### 1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に行った、すべての漁業種類を○で囲んでください。

【網漁業】			すべてに○印の	【はえ縄、釣、その他漁業】			すべてに○印の	【海面養殖(種苗養殖含む)】			すべてに○印の	
全国漁業種類番号				全国漁業種類番号				全国漁業種類番号				
101	底びき網	遠洋底びき網	1	120	はえ縄	遠洋まぐろはえ縄	1	136	魚類養殖	ぎんざけ養殖	1	
102		以西底びき網	1	121		近海まぐろはえ縄	1	137		ぶり類養殖	1	
103		沖合底びき網	1 そうびき	1		122	沿岸まぐろはえ縄	1		138	まだい養殖	1
104			2 そうびき	1		123	その他のはえ縄	1		139	ひらめ養殖	1
105		小型底びき網	1	124		遠洋かつお一本釣	1	140		まぐろ類養殖	1	
106	船びき網	1	125	近海かつお一本釣	1	141	その他の魚類養殖	1				
107	まき網	1 そうまき遠洋かつお・まぐろ	1	126	沿岸かつお一本釣	1	142	ほたてがい養殖	1			
108		1 そうまき近海かつお・まぐろ	1	127	遠洋いか釣	1	143	かき類養殖	1			
109		1 そうまきその他	1	128	近海いか釣	1	144	その他の貝類養殖	1			
110		2 そうまき	1	129	沿岸いか釣	1	145	くるまえび養殖	1			
111	中・小型まき網	1	130	ひき縄釣	1	146	ほや類養殖	1				
112	刺網	さけ・ます流し網	1	131	その他の釣	1	147	その他の水産動物類養殖	1			
113		かじき等流し網	1	132	小型捕鯨	1	148	こんぶ類養殖	1			
114		その他の刺網	1	133	潜水器漁業	1	149	わかめ類養殖	1			
115	さんま棒受網	1	134	採貝・採藻	1	150	のり類養殖	1				
116	大型定置網	1	135	その他の漁業	1	151	その他の海藻類養殖	1				
117	さけ定置網	1				152	真珠養殖	1				
118	小型定置網	1				153	真珠母貝養殖	1				
119	その他の網漁業	1										

4ページのⅡの3「動力漁船の全国漁業種類番号」を記載する項目については、全国漁業種類番号を使用してください。

(2) 過去1年間に行ったすべての漁業種類のうち、販売金額が最も多かったものと、2番目に多かったものを、上記(1)の全国漁業種類番号101~153から選んで記入してください。

161	年間販売金額第1位の漁業種類	1	:	:	162	年間販売金額第2位の漁業種類	1	:	:
-----	----------------	---	---	---	-----	----------------	---	---	---



2 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、行ったすべての漁業種類を○で囲んでください。

地方選定漁業種類			○印欄
番 号	種 類 名		
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①

地方選定漁業種類			○印欄
番 号	種 類 名		
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①
：	：	：	①

養殖を行っていない場合は7ページの「4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額」へ進んでください。

3 海面養殖業

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

(m<sup>2</sup>)

		①										②									
		養殖場の施設面積										うち、使用している面積									
511	魚類養殖の合計	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
512	うち、ぶり類	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
513	うち、まだい	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
514	うち、ひらめ	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
515	うち、陸上水槽	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
516	うち、まぐろ類	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：

借りている施設の面積も含めず。

(2) ほたてがいがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入してください。

(台)

521	台 数	：	：	：	：	：	：
-----	-----	---	---	---	---	---	---

(m<sup>2</sup>)

522	平均面積	：	：	：	：	：	：
-----	------	---	---	---	---	---	---

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下縄を支える縄（ロープ）の長さを記入してください。

万 千 百 十 (m)

523	：	：	：	：	：	：	：
-----	---	---	---	---	---	---	---



2ページの**本所・支所の区分が「本所・本社」及び「単独事業所」**の場合に記入してください。

会-II 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた**会社全体の従業員数**  
万 千 百 十 (人)

803	計	:	:	:	:	:	:
804	常時従業員	:	:	:	:	:	:
805	その他	:	:	:	:	:	:

2 資本金

当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

(株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまる番号を○で囲んでください。)

100万円未満	100万円200万円未満	200万円500万円未満	500万円1,000万円未満	1,000万円3,000万円未満	3,000万円5,000万円未満	5,000万円1億円未満	10億円以上
---------	--------------	--------------	----------------	------------------	------------------	--------------	--------

806	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3 漁業の**専業・兼業**

(1) 過去1年間に行った事業が**漁業のみ**の場合は「2」、他の事業も行った場合は「1」を○で囲んでください。

	兼業	専業
807	①	②

「専業」で本所・本社の場合は「4事業別の子会社数」へ進んでください。なお、**漁業専業で単独事業所**の場合はここで終わります。

(2) 過去1年間の総販売金額に占める**漁業部門**の割合について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

25%未満	25~50%	50~75%	75%以上	
808	①	②	③	④

(3) 過去1年間に**漁業以外**に行ったすべての事業の**事業所の数**を記入してください。そのうち**販売金額が最も多かったもの一つ**を○で囲んでください。

		事業所の数	販売金額が最も多かったもの一つに○印
811	製造業 水産加工業	:	①
812	製造業 その他	:	②
813	卸売・小売業、飲食業	:	③
814	サービス業	:	④
815	その他 冷蔵倉庫業	:	⑤
816	その他 その他	:	⑥

(4) **自社用の冷凍・冷蔵工場数**を記入してください。(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

817	:	:
-----	---	---

4 事業別の子会社数

事業別に子会社数を記入してください。

821	漁業	:	:	
822	製造業	水産加工業	:	:
823		その他	:	:
824	卸売・小売業、飲食業	:	:	
825	サービス業	:	:	
826	その他	冷蔵倉庫業	:	:
827		その他	:	:

調査は以上で終わりです。  
ご協力ありがとうございました。

内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と電話番号の記入をお願いします。  
記入者： 電話番号：